

# 特集・相米慎二の

テン・イヤーズ

# 10年間



『翔んだカップル<オリジナル版>』

『シオンベン・ライダー』

『魚影の群れ』

『台風クラブ』

『雪の断章—情熱—』

『光る女』

『東京上空いらっしゃいませ』



ゲストトーク

9/17(土) 14:50

ゲスト:永瀬正敏(俳優)

『シオンベン・ライダー』で  
俳優デビューした永瀬正敏さんを迎え、  
ゲストトークを開催!



2016  
9/17(土)・18(日)・22(木・祝)・24(土)・25(日)

会場 青森県立美術館シアター 青森県青森市安田字近野185

主催:青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会/青森県立美術館

共催:青森県立美術館サポートシップ倶楽部

助成:芸術文化振興基金

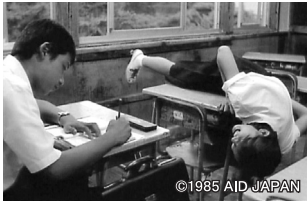
上映協力:松竹(株)/東宝(株)/(株)キティ・ライツ&エンターテインメント

(株)電通ミュージック・アンド・エンタテインメント/ (株)AID JAPAN / 青森映研

www.aomori-museum.jp



# カット、未だ、かからず— 相米慎二、初監督から颯爽の10年間。



©1985 AID JAPAN



製作:キティ・フィルム



©1987 ヤングシネマ'85共同事業体/角川映画



©1983松竹株式会社

## 『台風クラブ』

9月17日(土) 10:15  
9月18日(日) 13:00

(1985年 / 96分 / カラー / 35mmフィルム上映)  
出演 / 三上祐一、紅林茂、工藤夕貴、三浦友和 他  
監督 / 相米慎二

忍び込んだ中学のプールで、理恵(工藤夕貴)らは、同級生の男子をからかった挙句に溺死寸前まで追い込んでしまう。翌日、街には台風が近づき、生徒たちの心はざわめきはじめる…。

## 『ションベン・ライダー』

9月17日(土) 13:00  
9月18日(日) 14:50

(1983年 / 118分 / カラー / 35mmフィルム上映)  
出演 / 藤竜也、河合美智子、永瀬正敏、坂上忍 他  
監督 / 相米慎二

いじめっこのガキ大将・デブナガが、ジョージ(永瀬正敏)、辞書(坂上忍)、ブルース(河合美智子)の目の前で誘拐された。デブナガを直接ぶちめしたい3人は「奪還作戦」に繰り出すが…。

## 『光る女』

9月17日(土) 15:45  
9月18日(日) 10:15

(1987年 / 118分 / カラー / 35mmフィルム上映)  
出演 / 武藤敬司、秋吉満ちる、安田成美、出門英 他  
監督 / 相米慎二 脚本 / 田中陽造

仙作(武藤敬司)は、いなくなった許嫁の栗子(安田成美)を探すため、北海道の山奥から上京するが、さまよううち荒涼としたゴミ山へ来てしまう。その山のてっぺんでは女が歌っている…。

## 『魚影の群れ』

9月22日(木・祝) 10:00  
9月24日(土) 13:00

(1983年 / 135分 / カラー / 35mmフィルム上映)  
出演 / 緒形拳、夏目雅子、佐藤浩市、十朱幸代 他  
監督 / 相米慎二

大間のマグロ漁師・房次郎(緒形拳)は、娘・トキ子(夏目雅子)が結婚したいという俊一(佐藤浩市)に会う。養子に入り漁師になってもいいと簡単に言う俊一に、房次郎は怒りを覚えるが…。



©1985東宝



©1990 イー・エム・エンターテインメント/バンダイビジュアル/松竹



©1980東宝



©1987ヤングシネマ'85共同事業体/角川映画

## 『雪の断章—情熱—』

9月22日(木・祝) 13:00  
9月24日(土) 15:25

(1985年 / 100分 / カラー / 35mmフィルム上映)  
出演 / 斉藤由貴、榎本孝明、藤本恭子、世良公則 他  
監督 / 相米慎二

吹雪の夜、7歳の孤児・伊織と出会った広瀬(榎本孝明)は、彼女のすずんだ現状を知り衝動的に育てる決意をする。10年後、高校生になった伊織(斉藤由貴)の周辺で、殺人事件が起こり…。

## 『東京上空いらっしやいませ』

9月22日(木・祝) 14:50  
9月25日(日) 10:30

(1990年 / 109分 / カラー / 35mmフィルム上映)  
出演 / 中井貴一、牧瀬里穂、笑福亭鶴瓶、三浦友和 他  
監督 / 相米慎二

キャンペーンガールのユウ(牧瀬里穂)は事故で命を落とす。広告代理店・雨宮(中井貴一)らは事故を隠しキャンペーンを続けるが、ユウは死神(笑福亭鶴瓶)を騙し、天国から地上に舞い戻り…。

## 『翔んだカップル(オリジナル版)』

9月24日(土) 10:15  
9月25日(日) 13:00

(1982年 / 122分 / カラー / 35mmフィルム上映)  
出演 / 鶴見辰吾、薬師丸ひろ子、真田広之、原田美枝子 他  
監督 / 相米慎二

名門高校に入学した勇介(鶴見辰吾)は、不動産屋の手遣いで、クラスメートの美少女・圭(薬師丸ひろ子)と同居することになるが…。初公開時より16分長いディレクターズ・カット版。

## 相米慎二

そうまい しんじ

長谷川和彦、寺山修司らの助監督を務めたのち、1980年、薬師丸ひろ子の初主演作『翔んだカップル』で監督デビュー。その作品からすでに、のちの代名詞となる“ワンシーン＝ワンカットの長回し”が随所に現れ、何度もリハーサルを重ねた役者をシゴク粘りの演出姿勢を見せた。再び、薬師丸ひろ子主演で『セーラー服と機関銃』(1981)が大ヒット。続く『ションベン・ライダー』(1983)でも河合美智子、永瀬正敏らを徹底的に鍛え上げ、青森県を舞台にマグロ漁師が主人公の『魚影の群れ』(1983)で大人の映画も撮れることを証明、『台風クラブ』(1985)では、第1回東京国際映画祭ヤングシネマ部門の大賞を受賞した。その後も数々の名作を世に放ったが、2001年、53歳の若さで逝去。逝去後は、青森県田子町にある先祖の墓にて永眠している。

上映スケジュール	9/17(土)	10:15『台風クラブ』、13:00『ションベン・ライダー』、14:50ゲストトーク、15:45『光る女』
	9/18(日)	10:15『光る女』、13:00『台風クラブ』、14:50『ションベン・ライダー』
	9/22(木・祝)	10:00『魚影の群れ』、13:00『雪の断章—情熱—』、14:50『東京上空いらっしやいませ』
	9/24(土)	10:15『翔んだカップル<オリジナル版>』、13:00『魚影の群れ』、15:25『雪の断章—情熱—』
	9/25(日)	10:30『東京上空いらっしやいませ』、13:00『翔んだカップル<オリジナル版>』

※開場は、各日初回上映の10分前となります。

料金	1日券	日時指定で当日の全作品をご覧いただけます。当日200円増し。(9/17は「ゲストトーク」観覧可能) 9/17(土)上映のみ 前売 2,000円 均一 9/17以外の上映日 前売 1,200円 均一
	ラスト1本割引	日時指定で各日の最終回上映のみご覧いただけます。事務局予約・当日受付のみで販売。 500円 均一
	通し券	期間中の全上映をご覧いただけます。事務局予約のみでの販売。(9/17は「ゲストトーク」観覧可能) 前売のみ 3,000円 均一

1日券 販売プレイガイド	ローソンチケット(Lコード:21389)、成田本店しんまち店、青森県立美術館ミュージアムショップ、ヒロコ、ELMインフォメーション、イオンモールつがる柏インフォメーション ※販売は各上映日の前日までとなります。
電話・FAX・Eメール 予約	下記に記載の事務局にて、チケットのご予約が可能です。 (1) 予約者の氏名・連絡先 (2) 希望の上映日・券種・鑑賞人数 をお申し付け下さい。 ※予約受付は、各上映前日の17時まで(通し券は9月16日の17時まで)

【予約受付・お問合せ先】青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会 事務局  
TEL.017-783-5243(平日9:00~17:00) FAX.017-783-5244 E-mail eiga@aomori-museum.jp  
※個人情報厳重に管理し、本上映会以外の目的では使用いたしません。

アクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR新青森駅のルートバスねぶたん号「新青森駅東口」バス停から乗車、「県立美術館前」下車(所要約10分)</li> <li>・青森駅の青森市営バス「青森駅前6番」バス停から「三内山遺跡」行きに乗車、「県立美術館前」下車(所要約20分)</li> <li>・青森空港の空港シャトルバス・2番のりばから新青森駅行きに乗車、「県立美術館前」下車(降車のみ可、所要約20分)</li> <li>※運行時間は、青森空港発11:10、13:10、15:00のみ</li> <li>・東北縦貫自動車道青森IC.から車で約5分</li> <li>・青森自動車道青森中央IC.から車で約10分(八戸方面から)</li> </ul>
------	---

ゲストトーク  
**9/17(土)**  
14:50

## 永瀬正敏

ながせ まさとし

1983年、相米慎二監督『ションベン・ライダー』で俳優デビュー。『息子』(1991)、『隠し剣 鬼の爪』(2004)、『あん』(2015)といった日本映画はもちろん、ジム・ジャームズ監督『ミステリー・トレイン』をはじめ海外作品にも多数出演。『KANO 1931海の向こうの甲子園』(2015)では、金馬奨・主演男優賞に中華圏以外の俳優で初ノミネートという歴史的快挙を果たした。本年公開作に『蜜のあわれ』、『64-ロクヨン-前編/後編』、『後妻業の女』など。また、青森県立美術館で2012年に「永瀬正敏写真展「Aの記憶」」(主催:青森朝日放送)を開催するなど、そがは多岐に渡る。

※映画『ションベン・ライダー』終演後開催します。当日有効の「1日券」または「通し券」でご観覧可能です。